

令和2年度

# まちの予算

「ハートフルで市民が主役 暮らすなら近江八幡」を目指して  
予算総額 **730億9,290万9千円** (特別会計、企業会計を含む。対前年度比3.9%増)

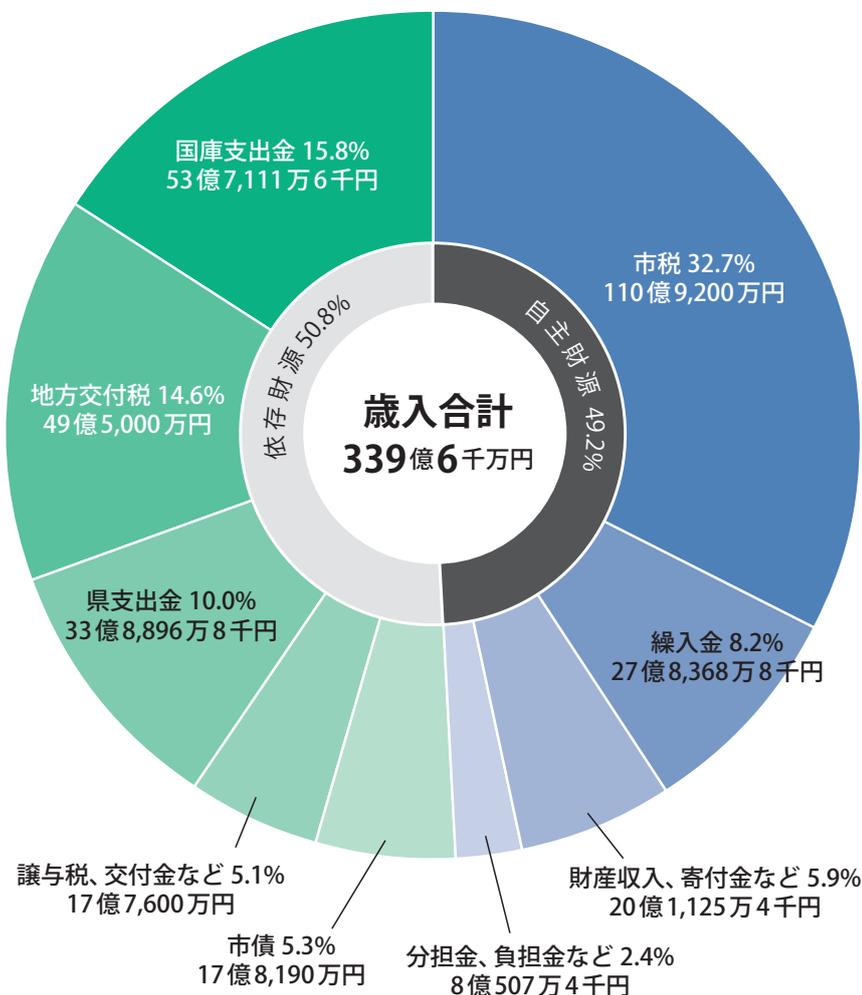
市民の皆さんが近江八幡市のために活力を注いでいただけるような「ハートフルで市民が主役」を政策目的の主眼として事業を進めるとともに、本市の潜在的な魅力を掘り起こしプロモーションすることで、選ばれるまちとして「暮らすなら近江八幡」を目指した『潜在能力開発予算』としました。持続可能なまちづくりのための行財政運営を視野に入れ、ふるさと応援基金をはじめ歳入を確保してきた基金を活用し、必要な財政投資を実行していきます。

## 詳しくは市ホームページで

今年度の各会計別の予算書や予算の概要は、市ホームページでご覧いただけます。また、市情報公開コーナー(本庁舎1階、総合支所1階)でもご覧いただけます。

問 財政課 TEL (36)5750・FAX (32)3237・HP 8643

一般会計予算は対前年度比4.9%(16億円)増の339億6千万円



## 歳入予算

市税は、景気動向を勘案し個人市民税を増収、法人市民税を減収とし、固定資産税・都市計画税は市街化編入・新築家屋の増加による増収を見込むなど、全体で約1.6億円の増額としました。

また、幼児教育無償化や子ども施設の整備などに伴い国庫支出金を約3.1億円、県支出金を約1.3億円、市債を約1.7億円の増額としました。

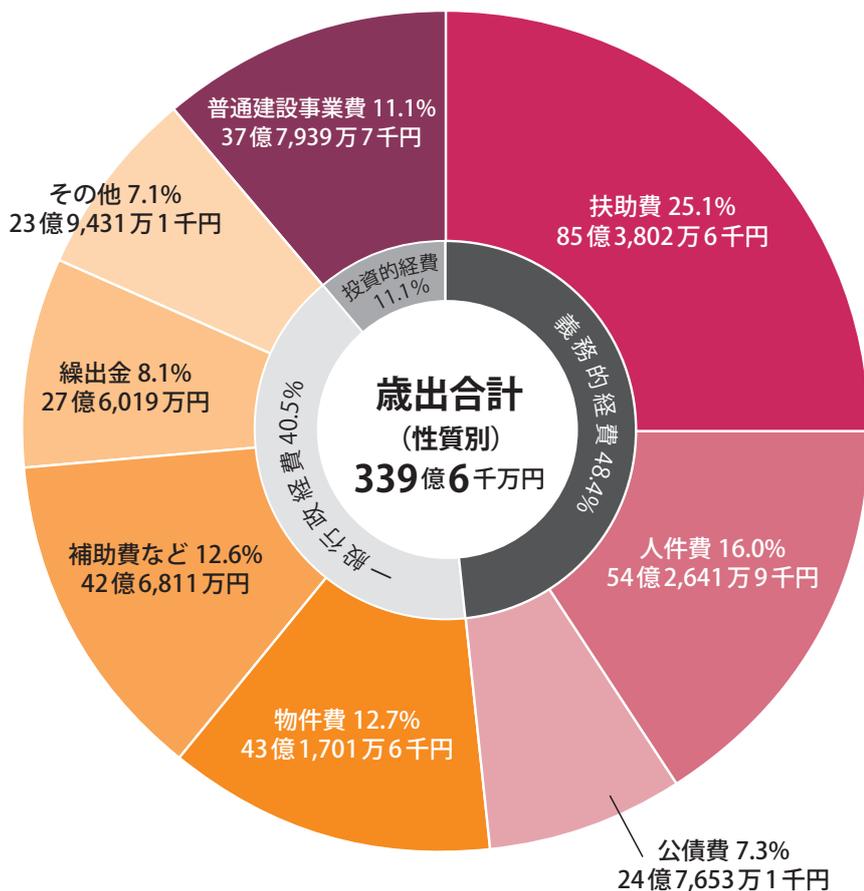
繰入金は、新市庁舎の基本設計の実施や現庁舎の耐震設計・工事、旧岡山小学校の解体工事に公共施設等整備基金を活用します。また、ふるさと応援寄付金活用事業により約8.6億円の増加を見込んでいます。

※ふるさと応援寄付金活用事業は6ページで詳しく紹介しています。

## 歳出予算

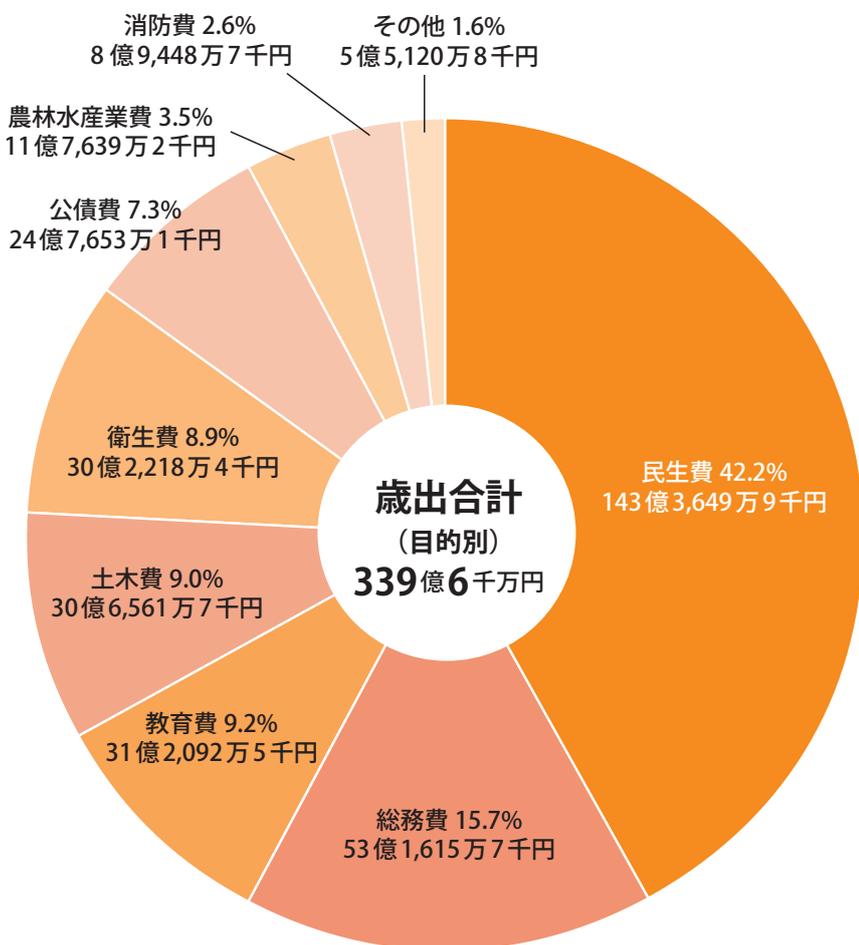
義務的経費は、会計年度任用職員制度の開始により物件費から人件費へ変更されたため、約9.3億円の増加としました。一般行政経費は、国営事業の完了による大中の湖地区土地改良事業負担金や子育て支援施策補助金などの補助費が増加したものの、前述の会計年度任用職員制度により物件費が減少し、約3.9億円の減少としました。投資的経費は、新市庁舎整備の基本設計の実施や現庁舎の耐震補強、旧岡山小学校校舎の解体と旧体育館の改修工事、子ども子育て施設・教育施設の整備などにより約10.6億円の増加としました。

義務的経費や投資的経費が増加する厳しい財政状況ですが、ふるさと納税や普通財産売却収入など新たな歳入を確保していきます。



### 主な用語の説明

- 義務的経費…支出することが制度的に義務づけられている人件費、扶助費、公債費の3つの経費
- 一般行政経費…すべての行政事務に要する経費から、人件費、投資的経費、維持修繕費、公債費を除いたもの
- 投資的経費…道路、学校、公営住宅の建設などの社会資本整備などで、支出の効果が長期にわたる経費
- 扶助費…福祉医療や生活保護費、保育所や障がい福祉などに必要な費用
- 人件費…市長などの特別職、職員、会計制度任用職員の給料や議員、各委員の報酬など
- 公債費…市の借入金の返済
- 物件費…光熱水費、消耗品費などの消費的経費
- 補助費など…各団体への補助金や病院事業などに要する経費
- 繰出金…国民健康保険など特別会計に要する経費
- 普通建設事業費…道路や学校などの建設事業に要する経費



市のイチオシ事業をご紹介します！

令和2年度

# 主な事業

「近江八幡市第1次総合計画」に掲げられた6つの基本目標に沿った重要テーマごとに、主な事業をご紹介します。

※担当課名は令和2年3月時点の名称を掲載しています。

## 教育・人づくり

### 岡山小学校施設整備事業

2億4,941万6千円(教育総務課)

旧岡山小学校の校舎、プール、外構などの解体や整地を行います。また、旧体育館は市民の皆さんがスポーツなどをできる社会体育施設として利用できるよう改修します。

### 学校司書配置事業

797万1千円(学校教育課)

小中学校に配置している学校司書を増員し、学校図書館の利活用を推進することで、心豊かな子どもを育成し、将来にわたって学ぶ力を育てます。

### 小中学校GIGAスクール構想推進事業

3億5,118万8千円(教育総務課)



国の方針に基づき、小学5・6年生、中学1年生に対し1人1台のタブレットを導入し、児童生徒の創造性や情報活用能力を育成します。

## 福祉・医療・人権

### 保育人材確保事業

1,839万6千円(幼児課)



保育士などの処遇改善や宿舍借り上げ費用の一部補助、教員免許の更新講習費用の補助のほか、就職相談会を実施し、保育人材の確保に努めます。

### 子ども医療費助成事業

1億6,124万4千円(保険年金課)

小学1年生から中学3年生までの子どもの入院通院医療費を助成することにより、子どもの保健の向上、子育てへの経済的負担を軽減します。

### 桐原東子ども園施設整備事業

3億4,862万1千円(子ども施設整備推進室)

桐原東小学校区には、就学前教育・保育施設が少なく、保育ニーズが高いため、課題解消を目的とする民間の幼保連携型認定子ども園整備に対して財政支援を行います。

### 介護・福祉人材確保緊急支援事業

274万5千円(介護保険課)

市内介護事業所の人材確保と定着に向け、職場説明会・面接会やスキルアップ研修を開催します。また、事業所などを対象に介護人材確保支援の補助金を交付します。

## 環境・歴史・文化

### 重文景観保存活用事業

276万9千円(文化観光課)

重要文化的景観保存地区内の保存や活用のため、構成要素の保存修理、委員会の開催などの諸対応を行います。

### 安土未来づくり事業

189万3千円(安土未来づくり課)

安土地域に伝わる伝統文化や文化財などの貴重な資源を文化交流や観光、産業振興に積極的に活用するとともに、シティプロモーションを実施し、市のイメージアップを図ります。

## 産業・観光振興

### ビクターズプロモーション事業

900万円(文化観光課)



地域の活力を維持・増進し、持続的な発展を目指し、交流・定住人口の拡大を図るため、市民を含めた来訪者などへ、大河ドラマ「麒麟がくる」の放送を契機とした観光振興プロモーションに取り組みます。

### 商工業振興ビジョン策定事業

466万6千円(商工労政課)

本市の商工業施策のあり方や方向性を示し、各種事業の目的を定めるための商工業振興ビジョンを策定します。



## 都市基盤整備

### 通学路特化計画推進事業

1億4,710万4千円(土木課)



通学路における交通安全の確保を目的とし、「通学路安全プログラム」に基づき、社会資本整備総合交付金を活用して、必要な交通安全対策を行います。

### 八幡コミュニティセンター整備事業

4,699万3千円(まちづくり協働課)

八幡コミュニティセンターを災害時における学区の本部施設として避難施設整備を行います。

### 竹町都市公園整備事業

5億4,952万円(公園課)



サッカー場(4期)やグラウンドゴルフ場・児童遊戯場(5期)、公園へのアクセス道路の整備を進めます。

### 住民防犯活動事業

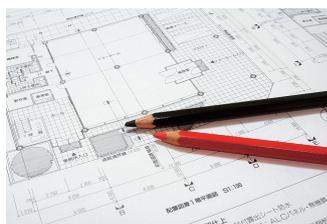
1,348万8千円(人権・市民生活課)

安全安心なまちづくりの実現のため、防犯カメラの設置などの防犯設備の整備や適切な維持管理を行うことで、犯罪抑止に努めます。

## 協働・行政経営

### 新市庁舎整備事業

1億9,970万2千円(市庁舎整備推進室)



令和5年度の新市庁舎竣工を目標に、令和元年度に策定した基本計画の方針に基づいて、令和2年度から3年度にかけて基本設計を行います。また、現庁舎の耐震補強を実施します。

### 行政改革推進事業

986万6千円(行政経営改革室)

AI技術を付加したOCR<sup>\*</sup>や定型作業を自動化するRPA導入による業務効率化により、時勢に応じた行財政改革を着実に推進します。

### コンビニ交付事業

254万6千円(市民課)

住民票の写しや印鑑登録証明書など各種証明書を身近な場所で取得できるようにコンビニ交付を実施します。

※ OCR…手書きや印刷された文章をスキャナなどで読み取り、コンピューターで利用できるシステム

全国の皆さんからいただいたふるさと納税を有効活用！

# ふるさと応援寄付金活用事業を実施します

人がつながり未来をつむぐ「ふるさと近江八幡」の実現に向け、ふるさと応援寄付金を活用した新事業を紹介します。

## 本のまち！動く図書館事業

2,159 万円 (図書館)



福島県須賀川市「うつみね号」

移動図書館車を導入し、市内の各ステーション（遠隔地の校園所、高齢者施設、各コミュニティセンターなど）を定期巡回します。また、本市には多くの

観光客が訪れることから、市内のイベントなどに出向き、どのような場所でも、誰もが本に触れあえる環境づくりと読書の普及を図ります。

## エネルギー地産地消推進事業

181 万 5 千円 (企画課)

公共施設へ太陽光発電設備や蓄電池設備などの導入を検討し、災害時の電力の確保、エネルギーコスト外部流出の削減、再生可能エネルギーの活用を図ります。

## オープンガバナンス推進事業

1,600 万円 (企画課)



「オープンガバナンス」は、地域のさまざまな情報や問題を市民・企業・行政などが共有し、協働して課題解決や新たな価値創造にあたるしくみのことです。それぞれが有するネットワークや情報、資源、アイデアなどをつなげ、地域をより良くする活動を生み出すための議論と活動がオープンになされる場を構築します。また、この取り組みに誰もがアクセスし参加できるように、産官学民による推進体制の整備や活動を促すウェブシステムを構築します。

## Society5.0 人材育成事業

138 万 5 千円 (総務課)

職員に対して大学・企業などとの連携により ICT 研修などを実施し、集中的に ICT 能力の向上を図るとともに、内閣府が推進する Society5.0 の実現に向けた具体的な取り組みを推進し、地域課題の解決やきめ細やかな市民サービスの提供につなげます。

## 子どもの遊び場遊具設置事業

5,630 万円 (子ども支援課)



運動公園や文芸の郷の緑地を有効に活用し、子どもの遊び場としての機能を充実させるため、遊具を設置します。

## 子ども発達支援強化プロジェクト事業

60 万円 (発達支援課)

ことばと体の使い方になどに課題を有する子どもに対し、遊びを通してバランス感覚や認識力、状況判断などの感覚を養い、適応するための力を育てるための感覚統合遊具を整備し、支援強化を図ります。

## 絵本に囲まれて育つ子ども推進事業

278 万円 (幼児課)



市内保育所・認定こども園・小規模保育事業所・家庭的保育事業所・幼稚園へ新しく絵本を購入し、絵本環境を充実させることにより、健やかで心豊かな子どもの育成を図ります。

## 産業観光資源の魅力アップ推進事業

2,200 万円 (文化観光課)

本市の豊富な魅力ある地域資源を横断的・総合的に発信するため、「体験する・食べる・泊まる」をストーリー化し、本市の宿泊・滞在型観光を疑似体験できるような動画や電子雑誌などの特集誌を制作します。

## ライティングプロジェクト推進事業

1,300 万円 (文化観光課)

市内観光地でデジタル技術によるライティングと歴史ある町並みを融合させたイベントを開催し、昼だけでなく夜も楽しめ、観光客だけでなく市民の皆さんも楽しめる観光まちづくりを進めます。



## 健康ふれあい公園

# クラブハウスがオープンしました！

この度、整備を進めていたクラブハウスが4月1日にオープンしました。

クラブハウスは、鉄骨造、地上1階建て、延床面積293.37㎡。屋外・室内トイレ、休憩スペース、更衣室、シャワールームなどを備えています。プール棟や屋根付き多目的広場から渡り廊下を通ることにより、雨天時でも雨に濡れることなくクラブハウスまで行くことができます。

また、駐車場からクラブハウスへ続く園路も完成し、並木のもとにベンチが据えられ、憩いの場としてもご利用いただけます。

健康ふれあい公園は、「子どもから高齢者までが利用できる健康増進のための運動公園」を基本コンセプトとして、民間のノウハウを活用し、経験豊富な専門知識を持った指定管理者（アシックス・ビバ・オリックス共同）による運営を行い、市民の皆さんの健康増進に役立てていきます。

皆さまのお越しをお待ちしております。

### クラブハウスの利用案内

#### 利用時間

午前8時30分～午後9時30分  
 （日曜・祝日は午前8時30分～午後7時30分）

#### シャワールームの利用料金

1回（5分以内）100円

※更衣室に無料のロッカーを設置しています。



### 一問い合わせ先

利用申込先／健康ふれあい公園 TEL (37) 0077・FAX (38) 0006・URL <http://omi8man-kenkofureai.jp/>  
 運営に関すること／生涯スポーツ課 TEL (33) 6303・FAX (33) 3124  
 整備に関すること／公園課 TEL (36) 5567・FAX (32) 5032